

平成23年度 事業計画書

1. 生長の家教義および宗教・光明思想に関する月刊誌・聖典・書籍・製品等の頒布・取扱い事業。

多くの人々に「生長の家」の根本教義である「人間神の子」の真理を伝えるとともに、すべての宗教の真髄は、唯一の真理に帰一するという万教帰一の原理を明らかにし、人類相互の宗教的理解を深め、真の世界平和を実現するための聖典・書籍・月刊誌等（外国語翻訳本を含む）をあらゆる機会をとらえて頒布普及する。

また、視聴覚を通じて真理の言葉に触れられるように、CD・カセットテープ・DVD等の媒体を駆使した製品を頒布普及する。

(1) 「生長の家」教義普及のための月刊誌を国内・海外に頒布する。

(2) 毎月発行する生長の家機関誌を取扱う。

(3) 月刊誌・書籍等の文書による伝道に加え、視聴覚媒体による製品等を頒布する。

生長の家総裁、谷口雅宣先生、生長の家白鳩会総裁、谷口純子先生、前生長の家総裁、谷口清超先生、前生長の家白鳩会総裁、谷口恵美子先生、生長の家創始者、谷口雅春先生、および谷口輝子先生の講話CD・カセットテープ・DVDを始め、生長の家聖歌等の音楽CD・カセットテープ等の製品を頒布する。

(4) 生長の家総裁、谷口雅宣先生をはじめ、前生長の家総裁、谷口清超先生、生長の家創始者、谷口雅春先生並びに、生長の家白鳩会総裁、谷口純子先生、前生長の家白鳩会総裁、谷口恵美子先生、聖姉谷口輝子先生の新刊書および既刊の諸著作（監修を含む）を頒布する。

(5) 生長の家の真理を実践する人々の信仰体験、信仰随想等の新刊書、および、既刊諸著作を頒布する。

(6) 宗教・歴史・文化・精神科学・教育・哲学・環境問題等に関する内外の諸著作を頒布する。

(7) 海外の生長の家伝道本部等で出版する聖典等の外国語翻訳本、外国語月刊誌等を、在日外国人等に頒布する。

2. 生長の家の宗教運動および伝道事業を助成し、併せて教化運動を促進するために、聖典その他のものを「無料」または「低廉」に頒布する。

- (1) 一般の人々への閲覧に供するため、関係図書（『小閑雑感 Part13・14』、『こんなところに……』、『うぐいす餅とバナナ』）を国公立図書館に寄贈する。
- (2) 宗教法人「生長の家」国際本部、海外の伝道本部、および国内の被包括法人や関係団体等へ、聖典・月刊誌・書籍類（外国語翻訳本を含む）を低廉に頒布する。

3. 宗教を中心とする慈善、厚生福祉、救護の業務および助成に関すること。

- (1) 身体障害者を採用した各教区の宗教法人「生長の家」教化部に対し、その身体障害者の社会復帰を援助するために助成金を支給する。
- (2) WFP（飢餓救済HP協賛）、（財）日本ユニセフ協会、（社）日本ユネスコ協会連盟、他、港区社会福祉協会、日本赤十字社等の福祉事業団体へ事業助成のため、寄付金を支出する。

4. 生長の家講師への旅費補助等の目的で、国内の「生長の家」教化部等に対し、助成金を支給する。

- (1) 生長の家国内教化部等に、聖典・書籍・月刊誌等の頒布に対して助成金を支給する。
- (2) 生長の家国内教化部に対して月刊誌の送本業務を援助するために、年間購読月刊誌の数量に応じて配本費を助成する。

5. その他、事業目的達成のため、以下の広報啓発活動および広告・宣伝を行なう。

- (1) 生長の家教化部・地方普及部等への連絡紙の発行。
- (2) 新聞、雑誌、インターネット等の媒体による聖典・書籍(外国語翻訳本)・月刊誌の広告・宣伝。
- (3) 環境保全活動を積極的に推進するため、太陽光発電装置等を利用して、CO₂排出量削減に取り組み、ISO 14001 認証維持に即した活動を展開する。
- (4) 生長の家総裁、谷口雅宣先生のご文章や、『あなたもできるエコライフ』等を活用して、環境保全に関する啓発活動を行う。
- (5) その他、PR活動。

－ 以上 －